

菺野町が目指す先

町長
Cross Talk
教育長



対談 町長 × 教育長

2人が考える菺野町の行方

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、来年度に控える組織改編を踏まえて菺野町長 柴田孝之と菺野町教育長 北口幸弘が対談を行いました。

順調に進むワクチン接種

進行役 お二人、今回はよろしくお願ひします。

町長 教育現場の詳細などを教育長とお話したかったです。

教育長 よろしくお願ひします。

進行役 まずは町政の近況について新型コロナウイルスの接種の動向などについて伺いたいと思います。

町長 去年までは感染症が落ち着いてくれるかな、と淡い期待がありました。今年になって観光を盛り上げていく準備もしていたのですが、とにかく命が一番大切な状況となつてい

ます。その中で、ぜひ宣伝したいことは、菺野町が県下で最も早く新型コロナウイルスの3回目の集団接種を開始したこと。これは、感染症の流行に関わらず準備を進めてい

まずは自分自身が感染しないこと

子どもたちの健康を守る

進行役 学校での感染症対策もこの1年間、大変苦労されてきたと思いますが、いかがですか。

教育長 コロナ禍になって2年が経過し、令和3年度もいろいろな行事を中止、延期せざるを得ませんでした。臨時休校もあり、学校現場も本当に大変でした。そのような中でも秋の実施にはなりましたが、小中学校全てで修学旅行を実施しました。そして、感染症対策として各幼稚園も含めて教室に空気清浄機を導入しています。第5波までもマスクの着用、手洗い、消毒、換気など十分注意して進めてきましたが、この第



▲グループワークなど対面になる場面はフェイスシールドを着用

6波の影響で各学校の教室の窓をこれまで以上に開けるようにして換気を強化しています。教室は寒いですが、空調も併用し子どもたちには過ぎしてもらっています。授業の中で対面になる場面は避け、調理実習や近くで大きな声を出す音楽の授業を避けるなど工夫して授業を展開し、部活についても全面的な中止はしていませんが、接触するプレーは避け、時間も短縮して実施しています。子どもたちにも陽性者は出てはいますが、学校内で濃厚接触といった状況は発生していません。

進行役 ハード面でもソフト面でも考えられているんですね。空気清浄機もかなり効果がありましたね。

町長 直接の飛沫に対しては、難しいですが教室内でも遠くにいる人にかかると感じています。接触感染、飛沫感染に対しても学校現場ではよく考慮されています。予算が許せば、全てのウイルスや菌に効果があるので、より強力に空気を浄化する設備を整えて子どもの健康を守っていくお手伝いをしていきたいと思っています。

教育長 ありがとうございます。去



▲各学校でもマスクを着用した授業風景が日常に

たからなんです。本当に良かったです。県内に基幹病院がある市町はたくさんありますが、菺野町では特に前向きに菺野厚生病院が協力してくださっています。あとは感染症対策を進めながら、次は暮らしを支える施策に移る必要がありますが、今はまだそのようなことを考えられるような状況ではありません。皆さん自身が感染しないようにこれからもしっかりと対策をしてください。

年の冬からインフルエンザの感染者もほとんど出ていません。今後も感染症対策でできることは全て手を尽くして取り組んでいきます。

社会教育の位置づけが変わる

進行役 社会教育の役割について教えてください。

教育長 社会教育の事業は大きく分けると「文化」「スポーツ」「文化財保護」の3つに分けることができます。「文化」は、さまざまな団体と連携して行事を開催し、「スポーツ」は駅伝大会や鈴鹿山麓かもしかハーフマラソンなどを開催しています。菺野町スポーツ協会や元氣アップこものスポーツクラブ、スポーツ少年団とも連携しています。「文化財保護」は、田光のシデコブシおよび湿地植物群落や史料の保存などを行っています。現在は教育委員会が所管していますが、生涯学習や生涯スポー

MEMO 社会教育課の主な役割



3つの分野があり、関係団体と連携して各種イベントなどを開催しています。



進行役 ワクチンの接種に関して菺野町は非常にスムーズに進められている印象があります。

町長 ワクチン接種を担当する健康福祉課に、あえてイベント的な事業を前向きに行える職員を配置していたこと、そして、菺野厚生病院の小嶋院長も命を助ける、菺野町のために何とかしようと本当に前向きな方なので、周りに恵まれて接種を進められています。あとは接種券の発送が遅いという声だけは届いていますが、接種券を早く送るとコールセンターが繋がらなくなってしまうので、これだけは申し訳ありません。

進行役 医療機関の協力はもちろん、職員の配置なども功を奏したということですね。

教育長 ワクチン接種に関しては学校では接種しない、接種しましたかというような確認はしていません。ですが、保護者の方々からは接種したという報告を多くいただいております。有り難く感じつつ、子どもたちが接種することでオミクロン株の感染対策にも成果があがっているのではないかと考えています。

町長 私も質問させてもらうのですが、社会教育は身体を健康にするのはスポーツ、教養を身に付けるのは文化だと思っています。社会教育と学校教育は長い間、全国的に教育委員会が担ってきたのですが、最近10年くらいで徐々に変化してきていると聞いています。教育長は三重県や鈴鹿市などいろいろな分野で活躍されています。なぜ社会教育の位